第61期(2023年)
決算報告

2024年3月26日 公表

株式会社 建設技術研究所

報告事項

1. 第61期(2023年)決算報告

2. 第62期(2024年)経営計画

［本資料取扱い上の留意点］
当社が開示する情報のうち、今後の計画、見通し、経営戦略などの将来予測に関する情報は、当該情報を開示する時点で入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、経済情勢、事業関連政策、税制、諸制度の変更、国際情勢等に係るリスクや不確定要因を含んでいます。
実際の結果は、さまざまな要因によりこれら将来予測に関する情報とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

1

第61期(2023年)決算報告

第61期決算概要（連結）

- **受注高**は、前期比7.7%増の924億円と**増加、過去最高を更新**
- **売上高**は、前期比11.5%増の930億円と**11期連続の増収**
- **営業利益**は、前期比24.9%増の100億円と**7期連続の増益**

過去最高値を更新

- 国内事業、海外事業とも受注堅調
- 国内事業の業務が想定以上に進捗し、業績大幅上昇
- 受注高、売上高、各利益とも過去最高を更新
- ROE 14.7%(前期13.1%より+1.6pt上昇)

（単位：百万円）

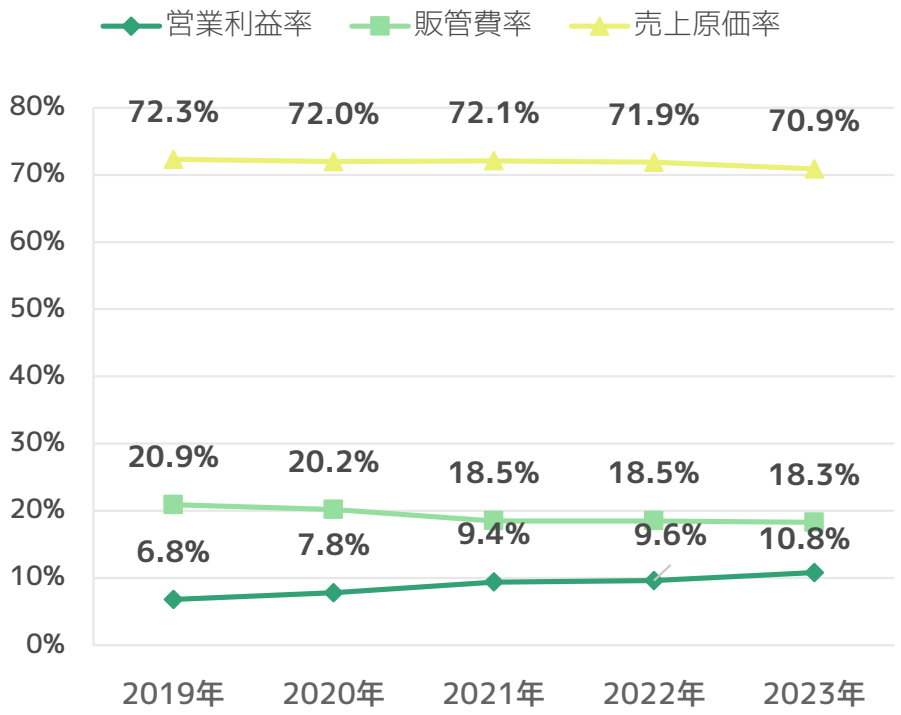
項　　目	第60期 2022年 （実績）	第61期 2023年 （期首計画）	**第61期 2023年 （実績）**	対前期 増減率	対期首計画 増減率
受　　注　　高	85,887	84,000	**92,473**	+7.7%	+10.1%
売　　上　　高	83,485	84,000	**93,057**	+11.5%	+10.8%
営　業　利　益	8,017	7,200	**10,011**	+24.9%	+39.0%
営　業　利　益　率	9.6%	8.6%	**10.8%**	+1.2pt	+2.2pt
経　常　利　益	8,235	7,300	**10,153**	+23.3%	+39.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,874	4,900	**7,534**	+28.2%	+53.8%

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

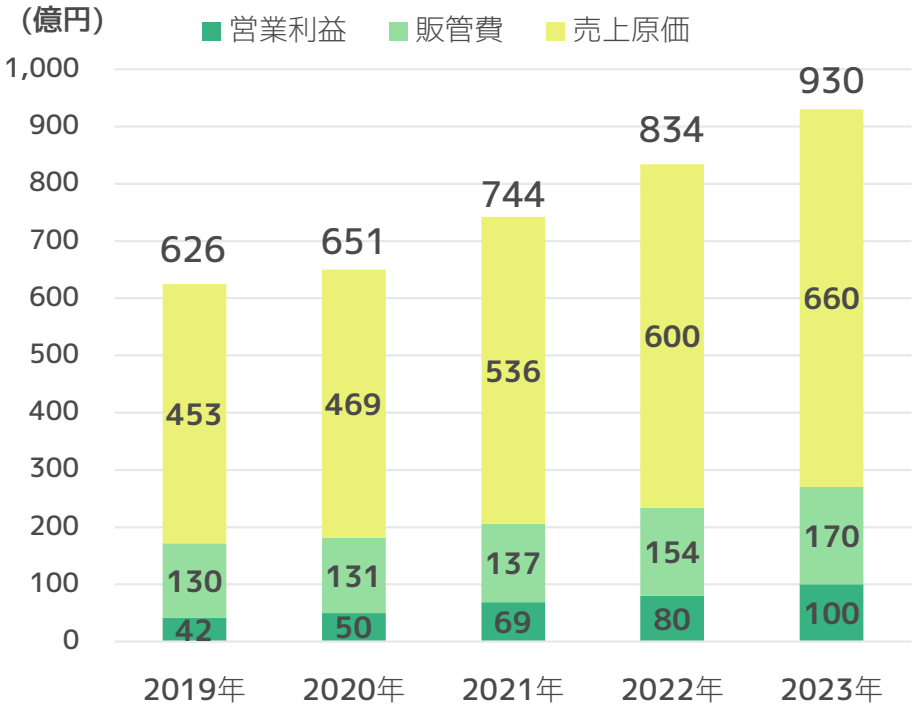
損益計算書（連結）の5か年推移

- 売上高　930億円
- 営業利益　100億円
- 売上原価率　70.9%　（前期比△ 1.0pt）
- 販管費率　18.3%　（前期比△ 0.2pt）
- 営業利益率　10.8%　（前期比+ 1.2pt）

営業利益率などの5か年推移



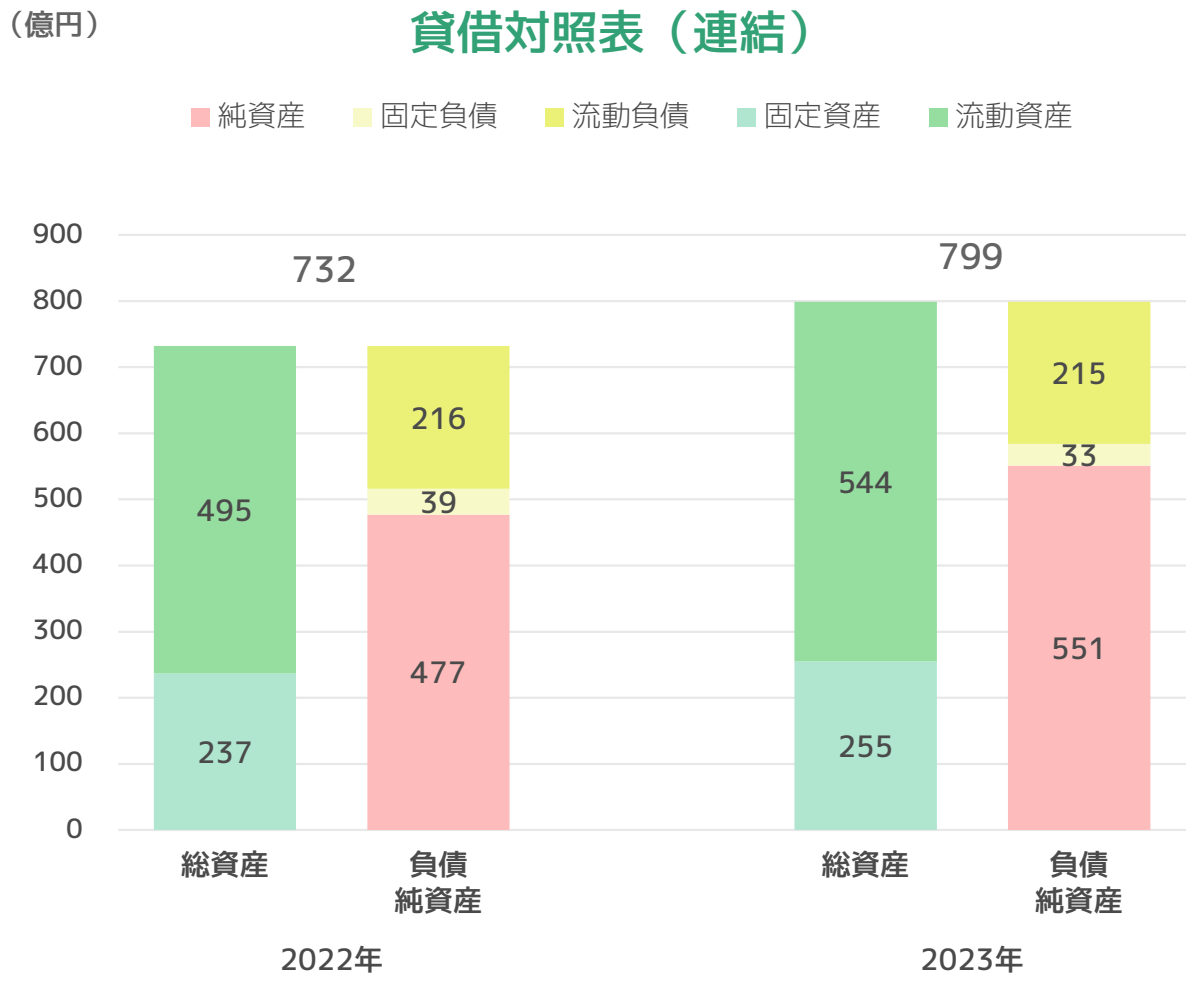
売上高構成の5か年推移



Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

貸借対照表（連結）の前期比較

- 総資産は、前年同期比で67億円増の799億円
  自己資本比率　68.7%（+3.9ポイント）



総資産

799億円 (+67億円増)

・現預金　196億円（△29億円）
・売上債権338億円 （+78億円）

負債

248億円 (△ 7億円減)

・契約負債　36億円（ △8億円）
・未払法人税11億円（△17億円）
・賞与引当金39億円（+7億円）

純資産

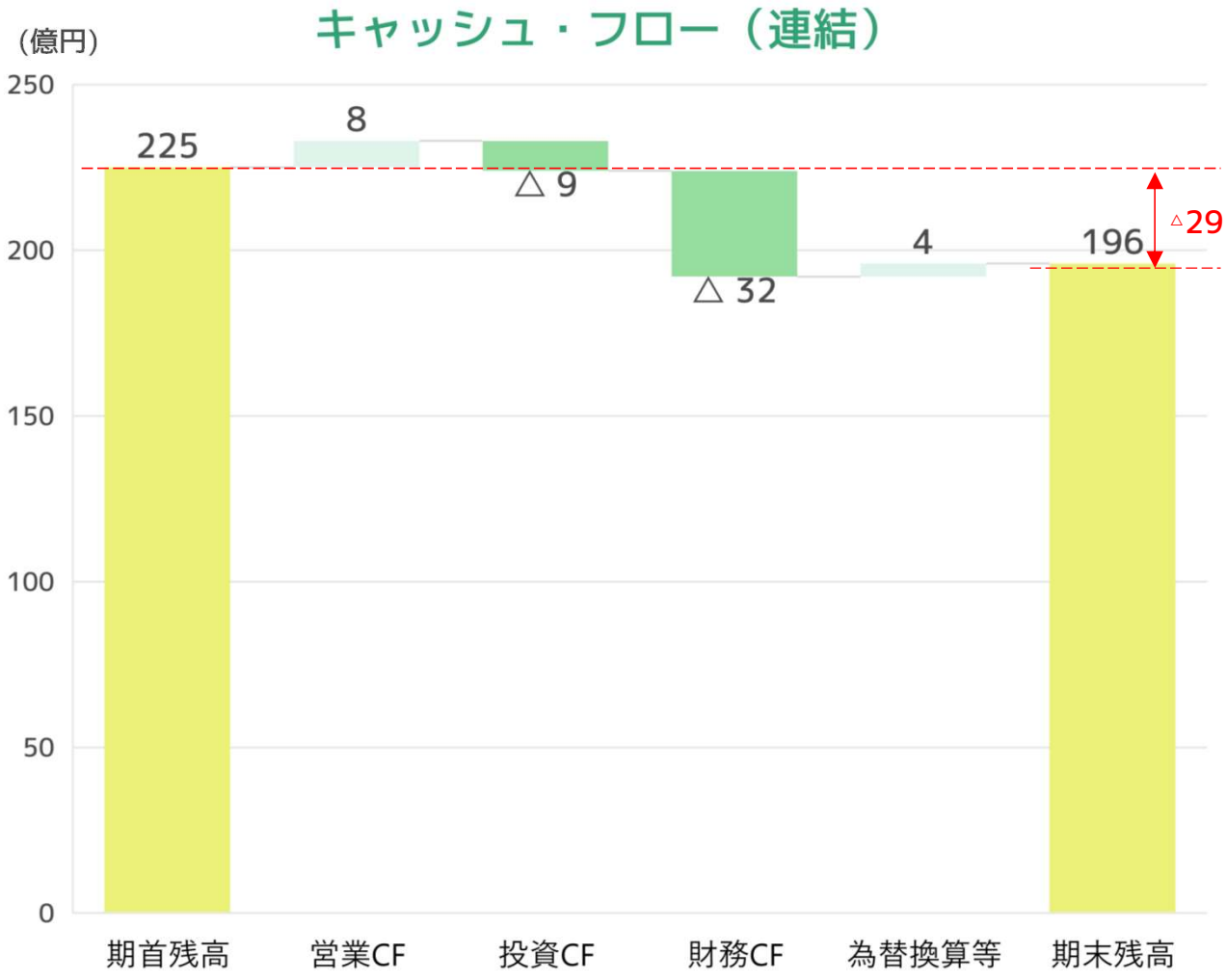
551億円 (+74億円増)

・利益剰余金の増　（+61億円）
・包括利益による増（+21億円）
・自己株式の増　（ △9億円）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

キャッシュ・フロー（連結）

営業活動による収入は減少も財務活動による支出が増加



現金及び現金同等物残高

196億円 (前期△29億円)

営業CF　+8億円

税引前利益	+101億円
減価償却費	+14億円
売上債権等の増加	△ 70億円
法人税等の支払	△ 45億円

投資CF　△9億円

有形固定資産の取得	△ 8億円
無形固定資産の取得	△ 1億円

財務CF　△32億円

配当金支出	△ 14億円
自己株式の取得	△ 10億円

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第61期 決算概要（セグメント情報）

国内事業・海外事業とも受注堅調、国内事業増収増益

（単位：百万円）

セグメント	項　　目	第60期 2022年 (実績)	**第61期 2023年 (実績)**	対前期 増減額	対前期 増減率
国内事業	受注高	58,191	62,161	+3,969	+6.8%
	売上高	58,160	64,473	+6,313	+10.9%
	営業利益	6,885	8,943	+2,058	+29.9%
	営業利益率	11.8%	13.9%	—	+2.1pt
海外事業	受注高	27,696	30,312	+2,616	+9.4%
	売上高	25,325	28,583	+3,257	+12.9%
	営業利益	1,131	1,073	△58	△5.2%
	営業利益率	4.5%	3.8%	—	△0.7pt
計	受注高	85,887	**92,473**	+6,586	+7.7%
	売上高	83,485	**93,057**	+9,571	+11.5%
	営業利益※	8,017	**10,011**	+1,993	+24.9%
	営業利益率	9.6%	**10.8%**	—	+1.2pt

※営業利益の計は、セグメント間調整後の値です。

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

国内建設コンサルティング事業

- **受注高**は、前期比6.8%増の621億円と**増加**
- **売上高**は、前期比10.9%増の644億円と**増収**
- **営業利益**は、前期比29.9%増の89億円と**増益**

受注堅調、増収増益

- 建設ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ部門が、地方自治体等からのＣＭ業務を伸ばし、受注躍進
- 流域・国土部門、建設ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ部門で業務が想定以上に進捗し、増収増益、営業利益率の上昇に繋がる

（単位：百万円）

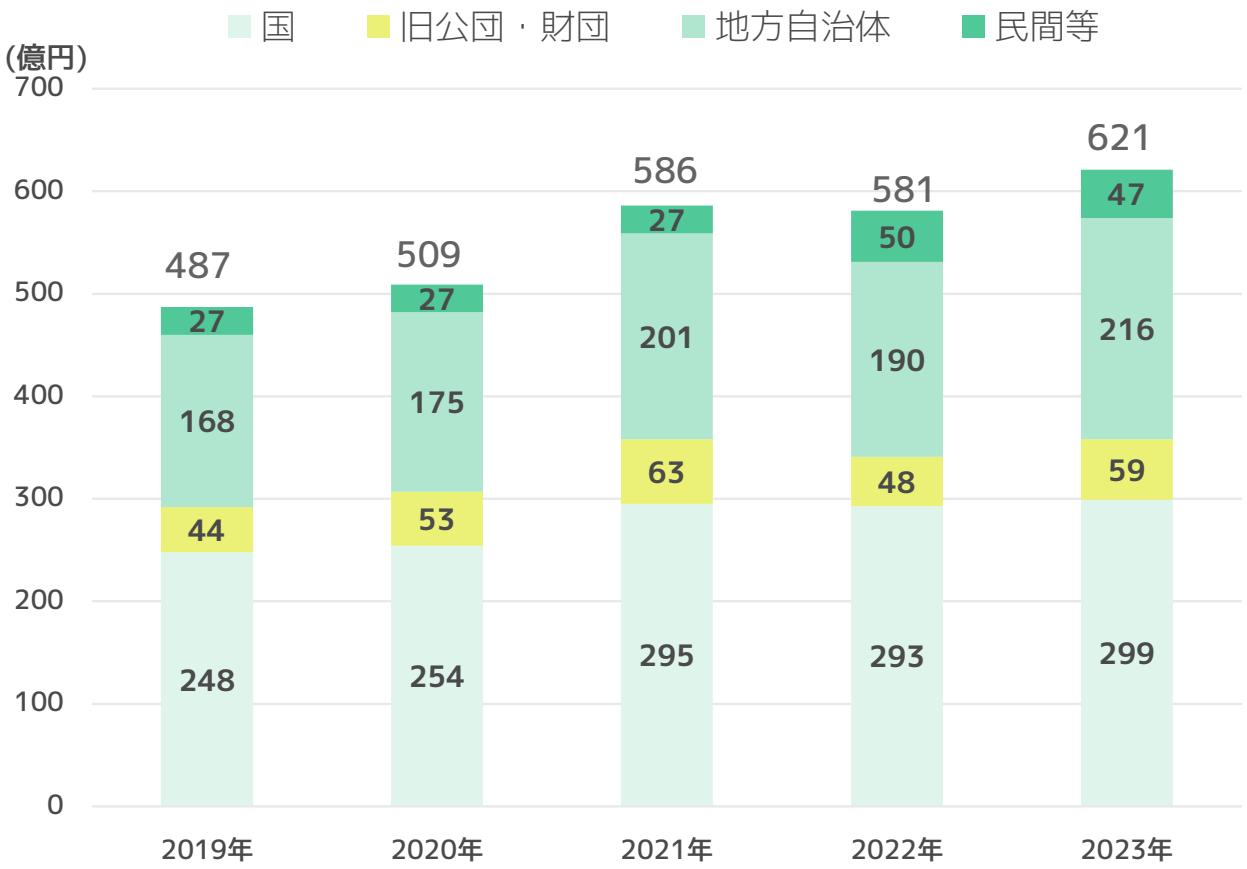
項　　目	第60期 2022年 （実績）	第61期 2023年 (期首計画)	**第61期 2023年 （実績）**	対前期 増減率	対期首計画 増減率
受　　注　　高	58,191	59,000	62,161	+6.8%	+5.4%
売　　上　　高	58,160	59,000	64,473	+10.9%	+9.3%
営　業　利　益	6,885	6,500	8,943	+29.9%	+37.6%
営 業 利 益 率	11.8%	11.0%	13.9%	+2.1pt	+2.9pt

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

発注者別受注高の推移（国内）

CM業務（建設ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）、都市建築（交通・都市）で地方自治体からの受注が増加、民間は微減

発注者別受注高



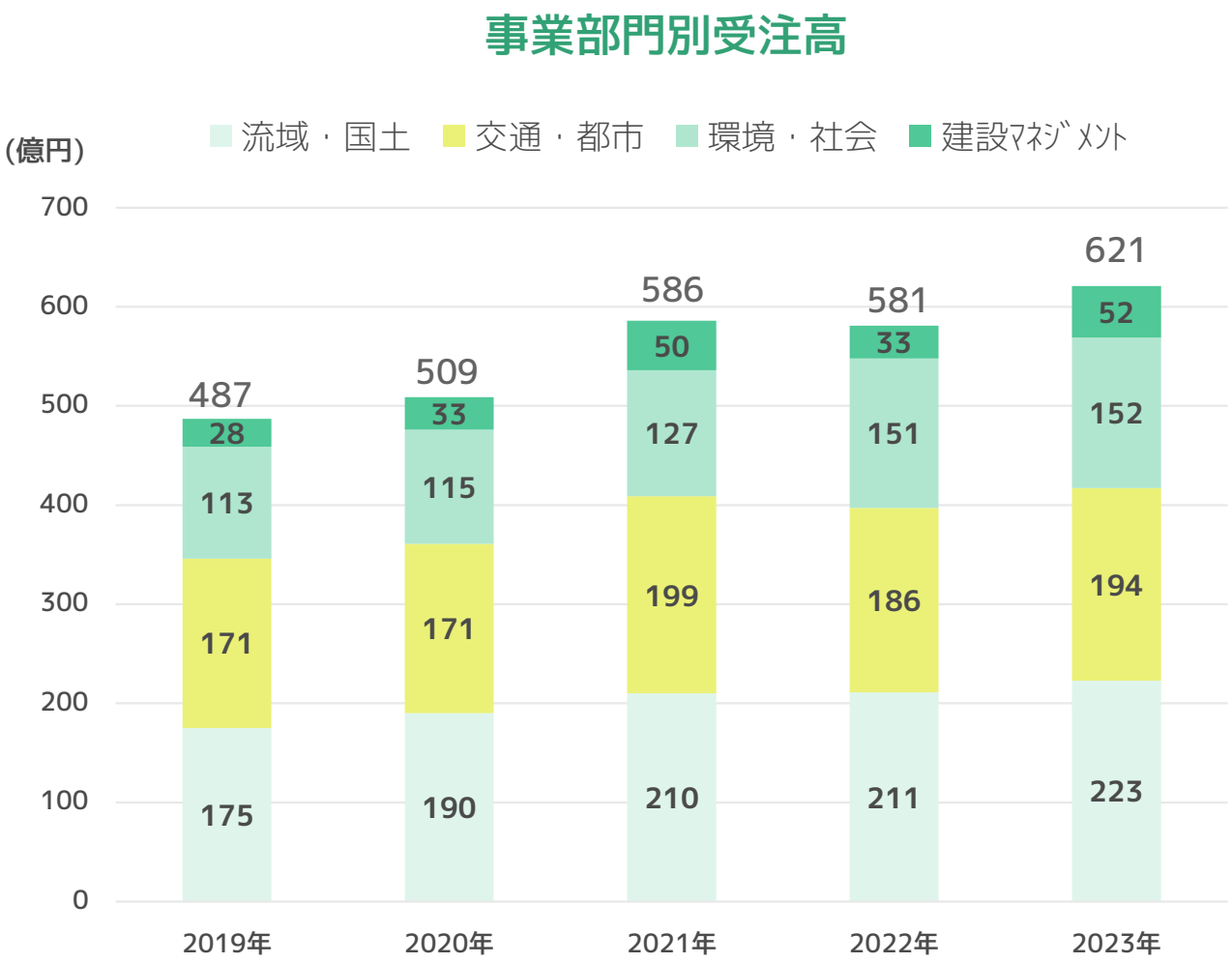
発注者別の状況

- 国の機関は6億円増
- 旧公団・財団は11億円増
- 地方自治体は26億円増
  (前年同期比14.0%増)
- 民間等は3億円減

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

事業部門別受注高の推移（国内）

建設マネジメント部門が好調



事業部門別の状況

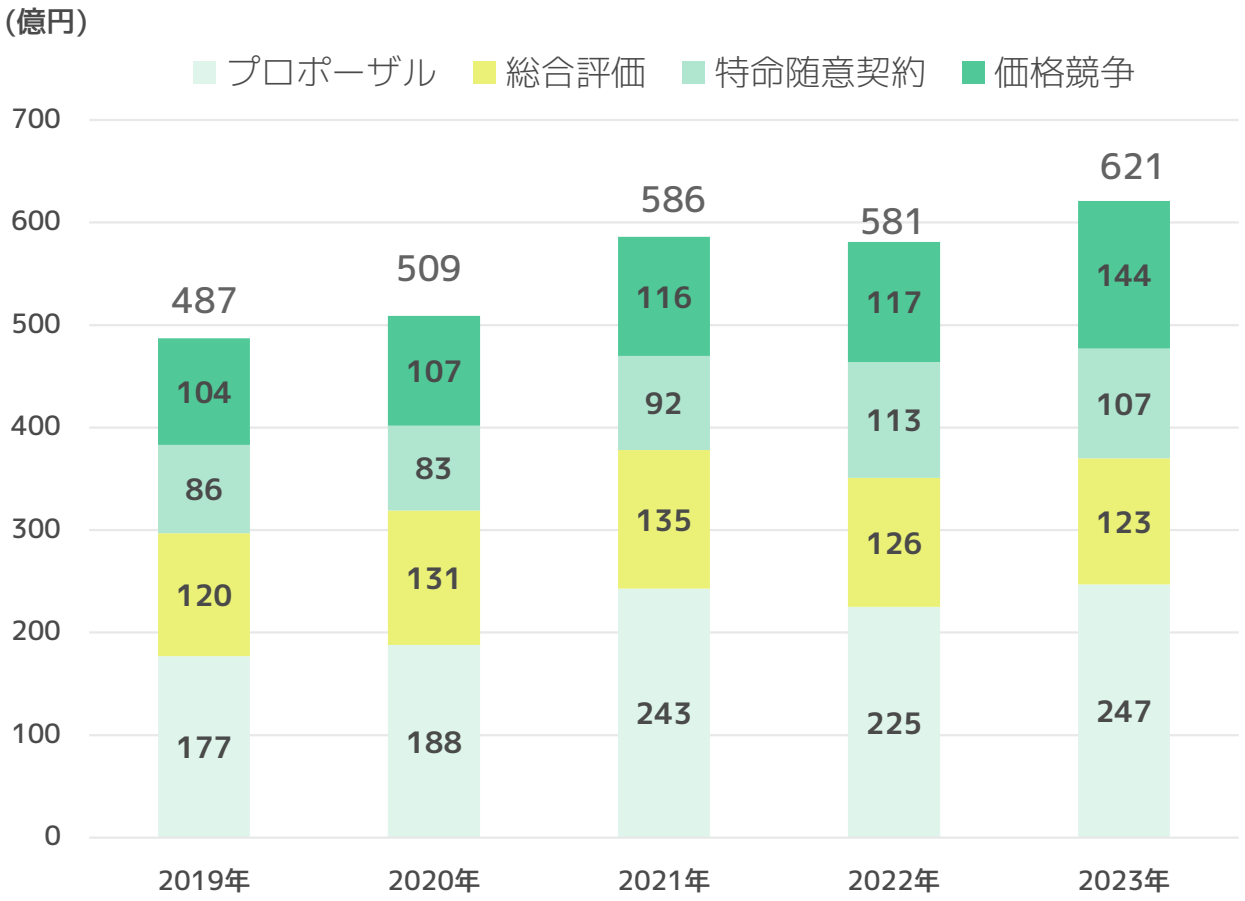
- 流域・国土は12億円増
- 交通・都市は 8億円増
- 環境・社会は1億円増
- 建設マネジメントは 19億円増
  （前年同期比 54.1%増）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

契約方式別受注高（国内）

技術競争（プロポーザル、総合評価）の受注割合が高い中、地方自治体からの価格競争による受注も伸ばす

契約方式別受注高



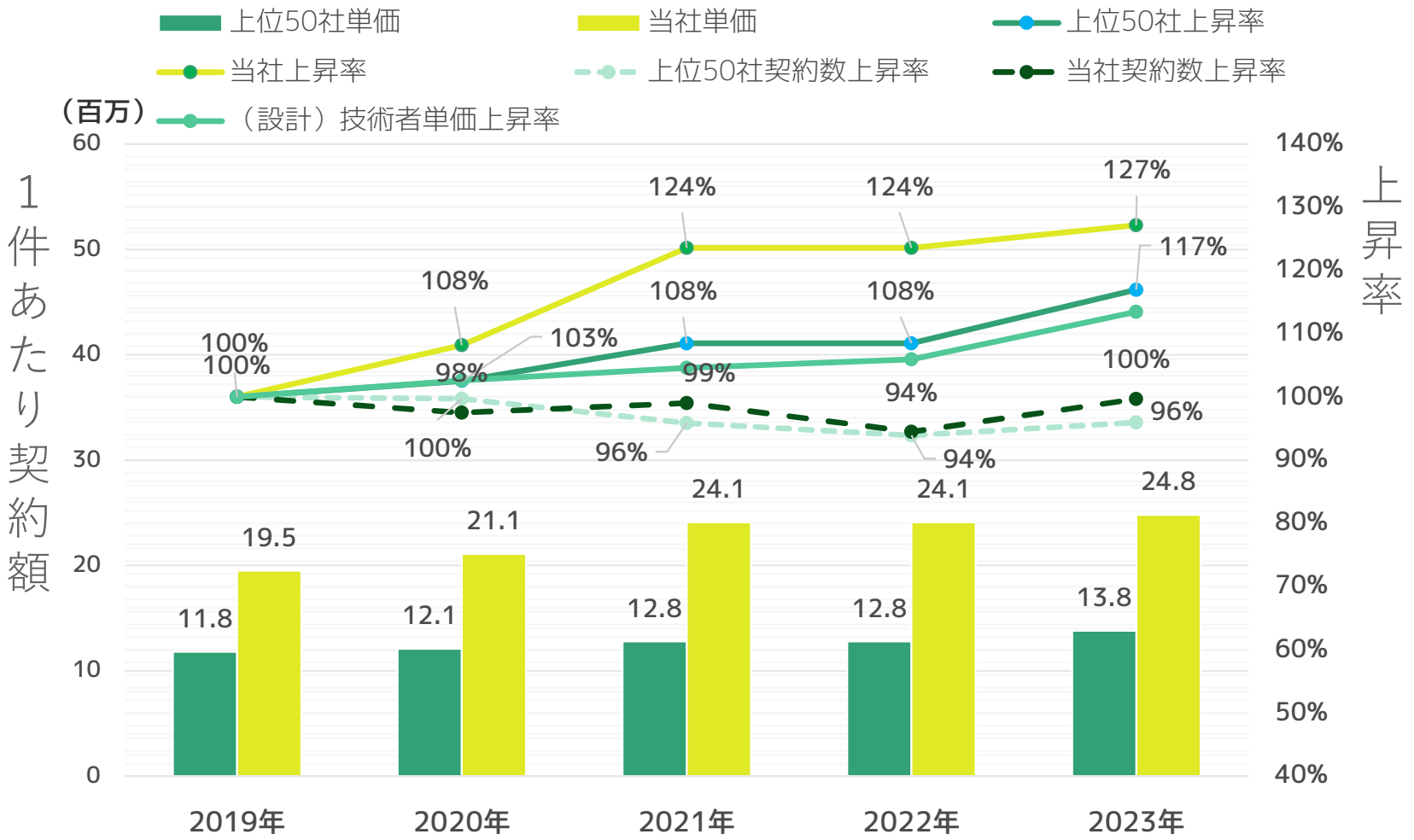
契約方式別の状況

- プロポーザルは22億円増
- 総合評価は 3億円減
- 特命随意契約は6億円減
- 価格競争は27億円増
  （前年同期比23.1%増）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

一件あたりの契約額（個別）

一件当たり契約額と2019年からの上昇率



出典：　国土交通省総合政策局 情報政策課 建設経済統計調査室　公表資料

「建設関連業の動態調査」、第2表建設関連業等動態調査（建設コンサルタント50社）

国土交通省　設計業務委託等技術者単価　公表資料

上位50社の１件当たり契約額については、2019年～2023年（12月集計）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

海外建設コンサルティング事業

- **受注高**は、前期比9.4%増の303億円と**増加**
- **売上高**は、前期比12.9%増の285億円と**増収**
- **営業利益**は、前期比5.2%減の10億円と**減益**

受注堅調、売上増加

- Watermanは、公共部門・民間部門ともに受注堅調・売上増加
- 受注高・売上高には、為替により一部押上げも、利益は賃金上昇等により減少

（単位：百万円）

項　　目	第60期 2022年（実績）	第61期 2023年（期首計画）	**第61期 2023年（実績）**	対前期増減率	対期首計画増減率
受　　注　　高	27,696	25,000	30,312	+9.4%（+2.5%）	+21.3%
売　　上　　高	25,325	25,000	28,583	+12.9%（+6.0%）	+14.3%
営　業　利　益	1,131	700	1,073	△5.2%（△11.4%）	+53.3%
営　業　利　益　率	4.5%	2.8%	3.8%	△0.7pt	+1.0pt

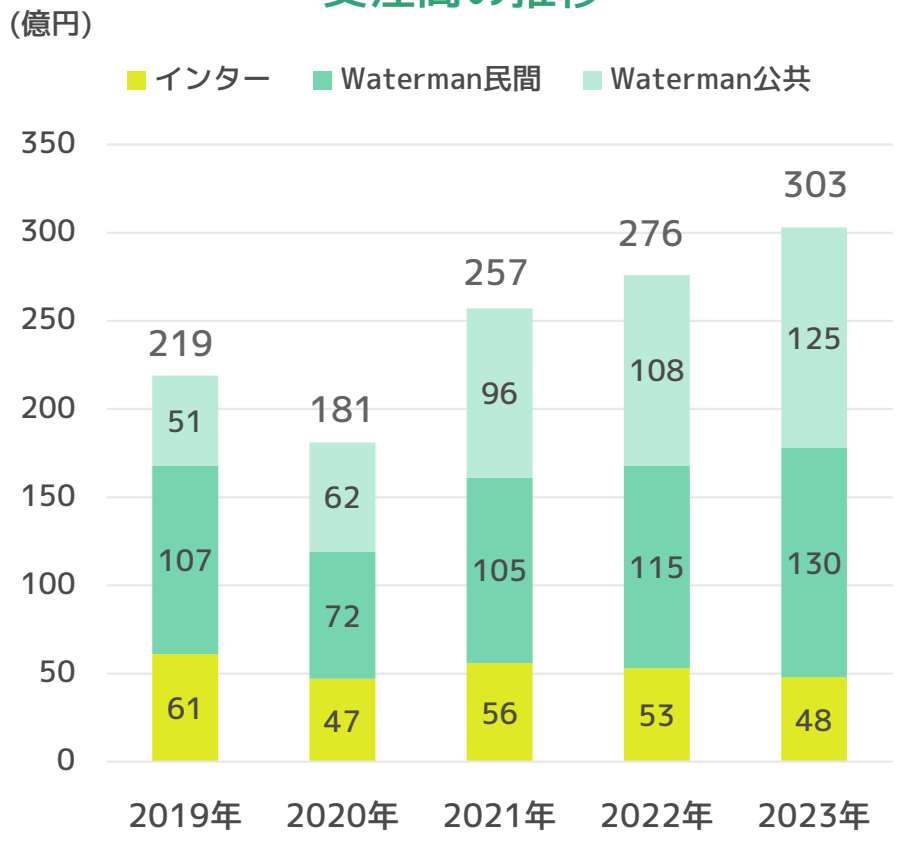
※受注高には、海外子会社の期末受注残高を為替評価した増減額を含んでおります。
　増減率のカッコ内には、海外子会社の為替評価による増減額を除いた増減率を記載しております。

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

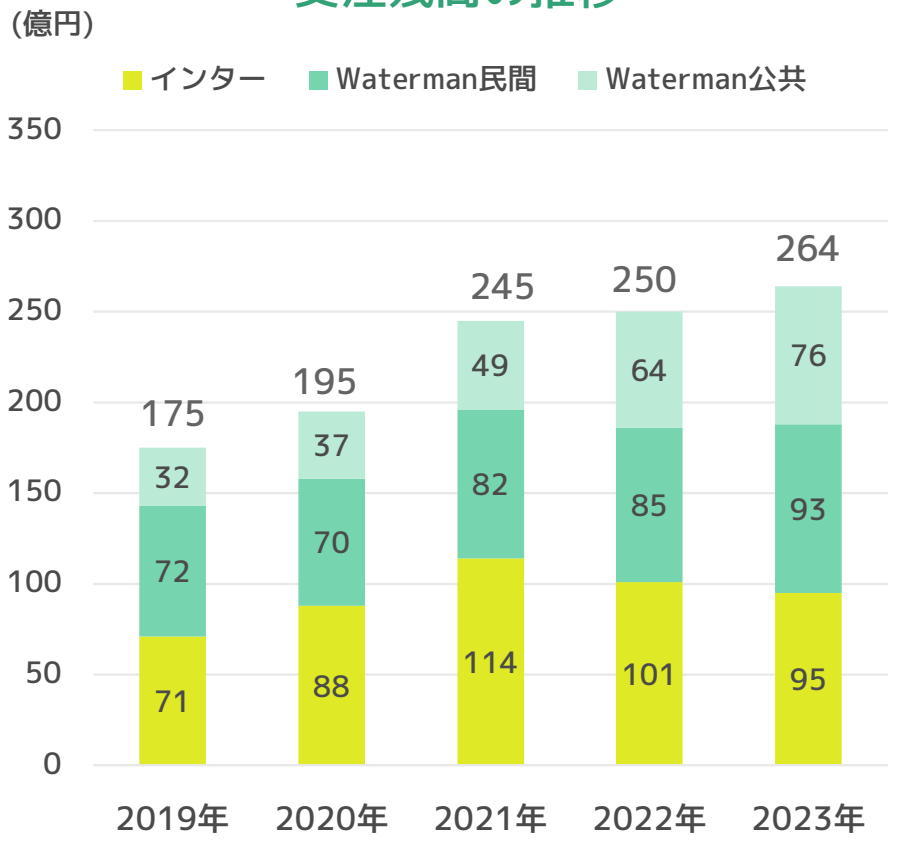
受注高の推移（海外）

Waterman公共部門・民間部門ともに受注堅調

受注高の推移



受注残高の推移

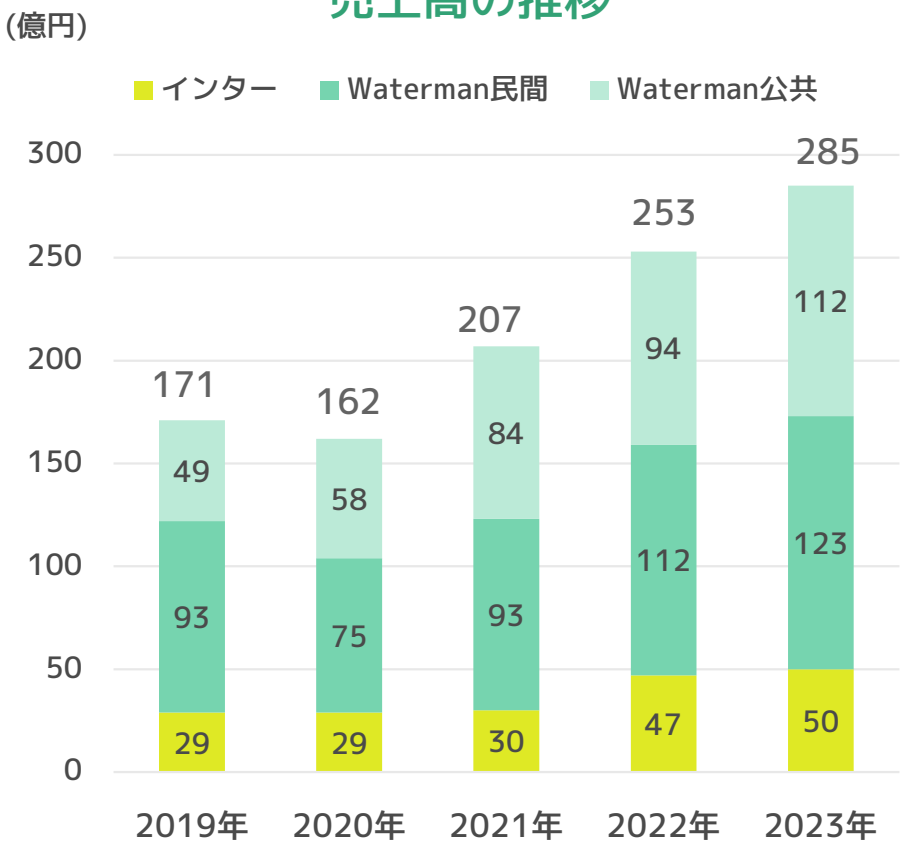


Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

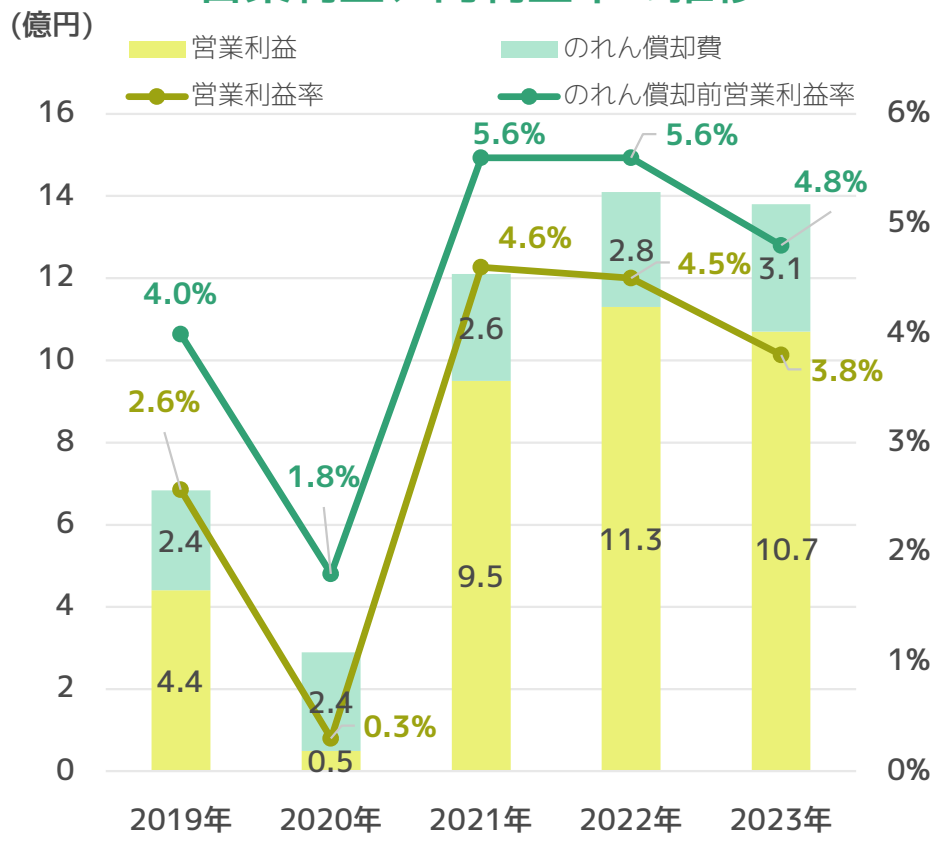
売上高、利益の推移（海外）

Waterman、建設技研インターナショナルともに増収も
賃金上昇等により利益率は低下し、営業利益は横這い

売上高の推移



営業利益、同利益率の推移



Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

海外事業：建設技研インターナショナル



完工した下水処理場（2023年11月末）



PTF処理施設の外観（2023年11月末）

■業務名称：プノンペン下水道整備事業

■国・地域：カンボジア国・プノンペン

■工　　期：2019年～2023年（調査・設計・施工管理を担当、2023年11月完工）

■業務内容：

・建設技研インターナショナルが1998年より一貫して実施している洪水防御・排水改善事業の排水環境問題解決プロジェクトから派生した**カンボジア初の機械式下水処理場整備**

・**日本で開発**された**省エネ技術や簡易な維持管理を可能とする処理方式**を採用

・当該地域の水環境の改善、地域住民の生活環境の向上が期待されている

施工：KUBOTA-METAWATER JV/クボタ建設・メタウォーターJV

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

海外事業：Waterman Group Plc



「ポーツマス・シティセンター・ノース」パース図



■業務名称：ポーツマス・シティセンター・ノース計画
■国・地域：イギリス国・ポーツマス
■業務内容：

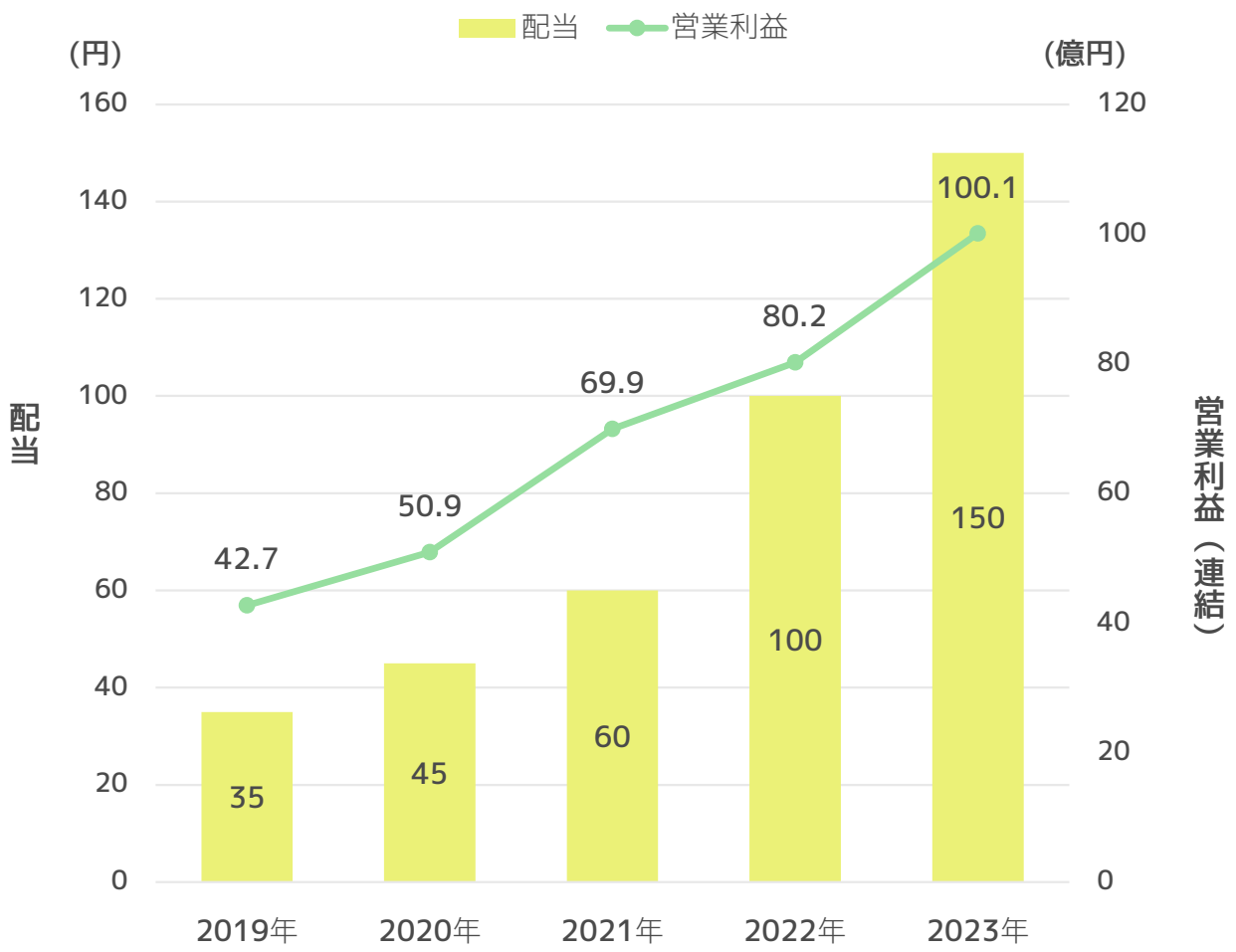
・Waterman Group Plcが関わった最大2,300戸の新築住宅、公共公園、最大10,000㎡の商業スペースを含む**「ポーツマス・シティセンター・ノース計画」**の許可が、ポーツマス市議会で決議
・この計画は、持続可能なコミュニティ、より良い接続性、より環境に優しい移動という目標達成を目指し、新築住宅、公共公園、商業スペースなどの開発によりポーツマス市中心部全体の活性化を支援し、また緑豊かなオープンスペースの提供などを計画
・また、住宅地や商業地の開発では、生物の生息環境を開発前より改善する**「生物多様性ネットゲイン」**の達成を目指す

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

配当政策

利益の継続的増加に伴い7期連続の増配予定

営業利益と配当の推移



株主還元の考え方

- 利益還元の充実と、投資のための内部留保の確保
- 安定配当を基本とする
- 中長期的に配当性向30%程度以上を目安とする
- 当期の配当性向27.7%（連結ベース）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

2

第62期（2024年）経営計画

第62期（2024年）経営計画

第62期営業計画（連結・個別）

■ 連結・個別ともに減収・減益の計画

（単位：百万円）

	項目	第61期 2023年（実績）	**第62期 2024年（計画）**	対前期 増減率	中計2024 2024年
連結	受注高	92,473	**86,000**	▵7.0%	85,000
	売上高	93,057	**89,000**	▵4.4%	85,000
	営業利益 （営業利益率）	10,011 (10.8%)	**8,400 (9.4%)**	▵16.1% (▵1.4pt)	7,700 (9.1%)
	経常利益	10,153	**8,500**	▵16.3%	—
	親会社株主に帰属する当期純利益	7,534	**6,100**	▵19.0%	—
個別	受注高	54,930	**54,000**	▵1.7%	55,000
	売上高	57,439	**56,000**	▵2.5%	55,000
	営業利益 （営業利益率）	8,563 (14.9%)	**7,500 (13.4%)**	▵12.4% (▵1.5pt)	6,400 (11.6%)
	経常利益	8,912	**7,800**	▵12.5%	—
	当期純利益	6,652	**5,700**	▵14.3%	—
	配当	150円	**150円**	—	—

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画のポイント

ポイント①：事業構造変革促進とミス防止

事業構造変革促進

- 国土交通省のシェア維持
- 地方自治体、民間双方の受注拡大
- サービス・分野拡大

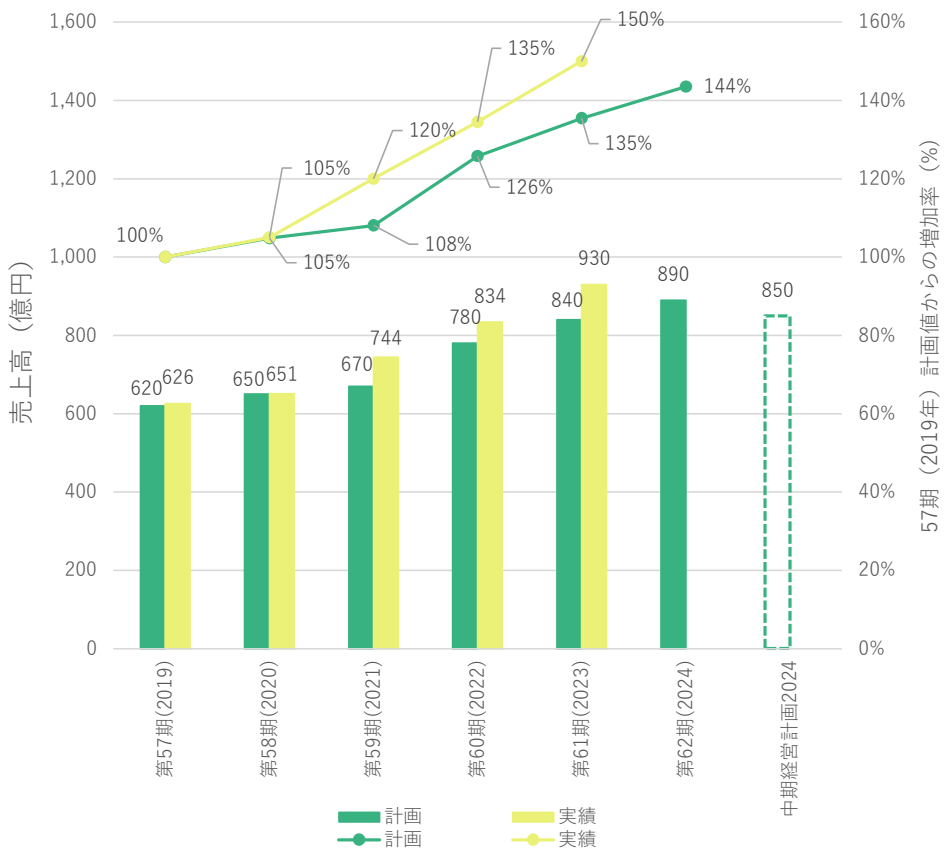
ミス防止

- 専任の照査担当者配置

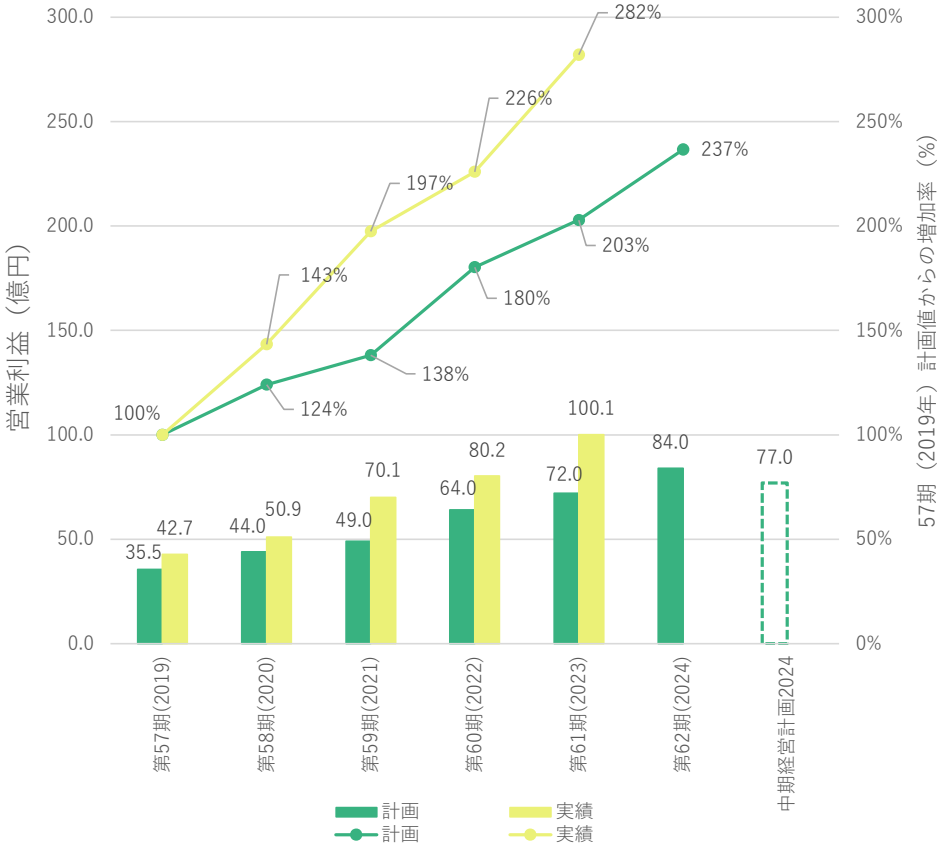
ポイント②：投資強化

- 人材強化や育成、処遇改革等の人的資本への投資強化
- 技術競争力を強化するための、技術開発への投資強化
- 事業拡大、生産性向上に向けた研究開発投資の強化
- ミス防止のための投資強化

売上高の推移（連結）



営業利益の推移（連結）



Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画

経営計画の考え方（国内建設コンサルティング事業）

■ 現状と課題

- 活況な公共事業投資への対応継続と市場環境が変化した際にも継続的に事業拡大していくための事業構造変革と生産システム改革の促進
  - 自治体、民間市場等への市場や業態拡大と技術競争力のさらなる強化
  - DX推進の加速化とプロジェクトマネジメントによる生産性向上、ミス発生防止
- コンプライアンスの徹底
- サステナビリティ経営の取り組みの推進（人材育成・活用、従業員エンゲージメントの向上など）

■ 62期（2024年）営業計画の考え方

- 受注高は、従業員の負荷軽減を考慮し、前期実績△1.9%を見込む
- 営業利益は、事業拡大に対応するための積極投資を行うことを踏まえ減益
  - 人材強化や育成、処遇改革等の人的資本への投資強化
  - 技術競争力を強化するための技術開発、品質確保・向上に係る投資強化
  - 事業拡大、生産性向上に向けた研究開発投資の強化

（単位：百万円）

	項　　目	第61期（2023年）			第62期（2024年）	対前期増減率
		期首計画	実績	達成率	計画	
国内建設コンサルティング事業	受　注　高	59,000	62,161	105.4%	**61,000**	▵1.9%
	売　上　高	59,000	64,473	109.3%	**63,000**	▵2.3%
	営業利益 （営業利益率）	6,500 (11.0%)	8,943 (13.9%)	137.6% (+2.9pt)	**7,700** **(12.2%)**	▵13.9% (▵1.7pt)

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画

経営計画の考え方（海外建設コンサルティング事業）

■ 現状と課題

- 新型コロナウィルスによる影響はほぼ解消したが、情勢不安による不確実性の高まりや世界的なインフレの進行、金融引締めなど新たな負の要因が顕在化
- 61期（2023年）は、円安の影響もあり、売上と利益は好調
- Watermanとは技術者派遣、定期的なミーティング等により連携が深化

■ 62期（2024年）営業計画の考え方

- 受注高・売上高・営業利益とも、情勢不安やインフレ、為替相場の変化等の経済動向が不確実であることを考慮した目標値を設定
- 61期に策定した「グローバル展開実現に向けたロードマップ」に基づき、グループ連携を活発化

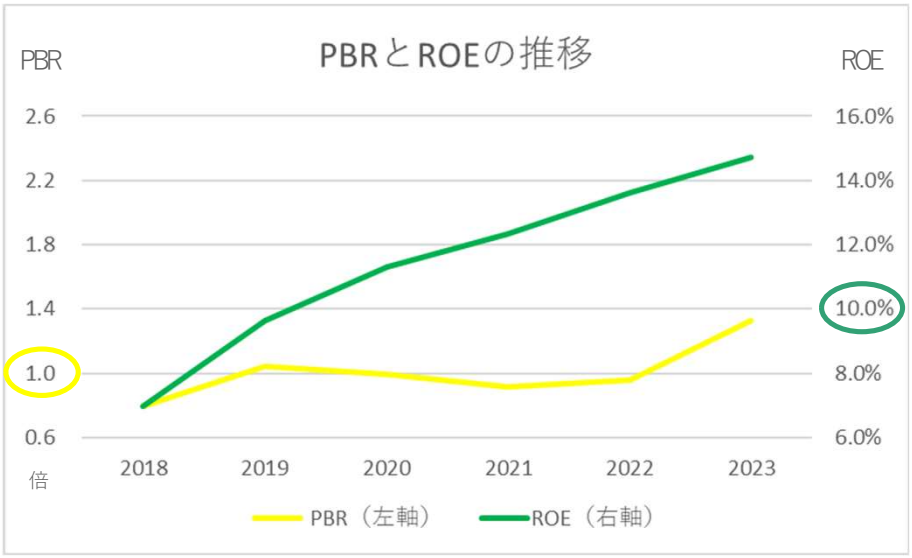
（単位：百万円）

	項　　目	第61期（2023年）			第62期（2024年）計画	対前期増減率
		期首計画	実績	達成率		
海外建設コンサルティング事業	受　注　高	25,000	30,312	+121.3%	**25,000**	△17.5%
	売　上　高	25,000	28,583	+114.3%	**26,000**	△9.0%
	営業利益 （営業利益率）	700 (2.8%)	1,073 (3.8%)	+153.3% (+1.0pt)	**700** **(2.7%)**	△34.8% (△1.1pt)

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

資本コストや株価を意識した経営の実現への対応

■ 資本収益性と市場評価の現状分析



- ROEは目標値（10%）を超過
- PBRは1倍前後で推移し、61期（2023年）より1.3倍前後で評価
- PER（※）は東証プライム上場企業平均より劣後
- 中長期的な成長戦略や資本政策について、投資家・株主の皆様の理解を十分に得られていない

（※）2023/12期（実績）　9.7倍

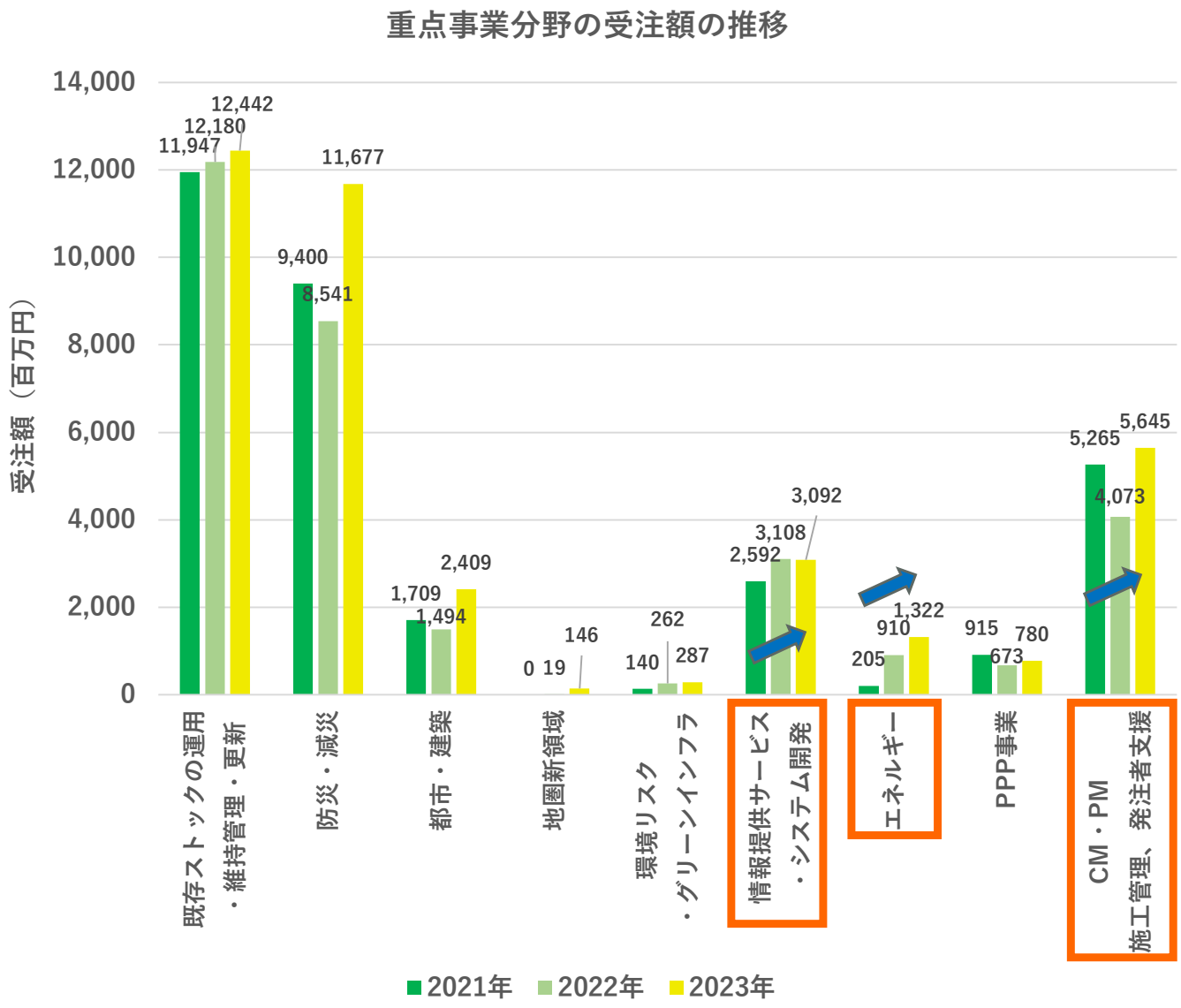
■ 市場評価の向上に向けた方針と取組み

中長期の成長戦略の推進による利益成長の実現	● 62期経営計画・中期経営計画2024の推進と経営目標（ROE10%以上）の達成、中長期ビジョンの推進と経営目標の達成 ● 人材投資、DX推進への投資、研究開発投資による事業拡大と生産性向上 ● 次期中期経営計画2027の策定・公表を予定
成長投資と適切なバランスを取った株主還元の充実	● 事業環境や財務状況を総合的に勘案し、連結業績に応じた利益配分を行う ● 中長期的には連結配当性向30%程度以上を目安とした利益還元
株主、個人投資家・機関投資家の皆様へのIR・SR強化	● 事業戦略や財務情報、非財務情報等の開示の充実 ● 個人・機関投資家の裾野拡大に向けた積極的な対話

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画のポイント

ポイント①　事業構造変革の更なる促進



- ✓ 多くの重点事業分野で受注を伸ばす
- ✓ コア事業(防災・減災、既存ストック運用・維持管理)が堅調
- ✓ 情報提供サービス・エネルギー等は今後更なる拡大を見込む

AIに関する業務受注

2023年 **40**件

AIに関する土木関係

コンサル業務件数178件

※当社調べ（特記仕様書にAIのキーワードを含む業務）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

情報提供サービス・システム開発分野

進展著しいインフラDXへの積極的な取り組みにより、情報サービス・システム開発分野の受注が拡大





エアロボウイングを活用した砂防点検の事例（インフラメンテナンス大賞受賞）

当該分野の実績

デマンド交通導入システム／AI・IoT技術／洪水予測システム／
水害リスクマップ／特殊車両通行許可等業務支援システム／
インフラ分野のDX推進／BIM/CIM活用／維持管理３次元データ　など

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

エネルギー分野

2050年カーボンニュートラル実現に向けて再生可能エネルギー事業に取り組む民間発電事業者や地方自治体等のニーズに応えて、洋上風力発電事業や太陽光発電事業における導入可能性調査や環境計画等が拡大



洋上風力発電事業



太陽光発電事業



当該分野の実績

【民間事業者】洋上風力発電事業／太陽光発電事業／陸上風力発電事業　など
【地方自治体】地球温暖化計画／環境基本計画　など

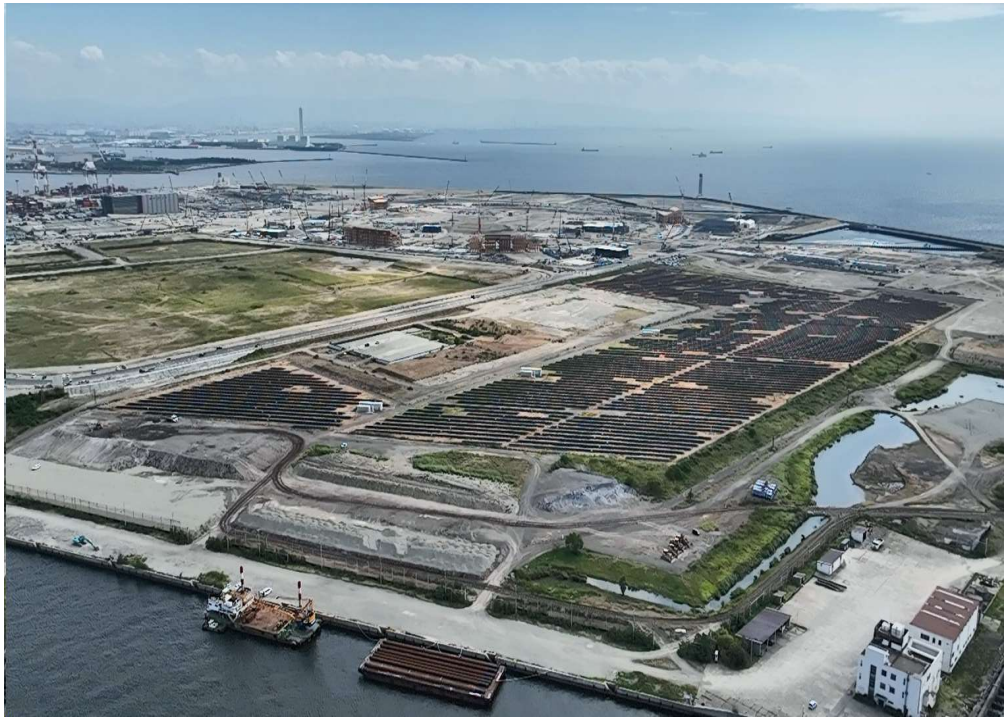
Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

ＣＭ（Construction Management）分野

多くの設計者や工事受注者との協議・調整を行う上で作業が膨大化し、実施体制が不足する発注者の要請に積極的に応えてCM分野の受注が拡大



堤防一体型の道路工事に伴うCM



日本国際博覧会会場他駐車場等建設工事に伴うCM

当該分野の実績

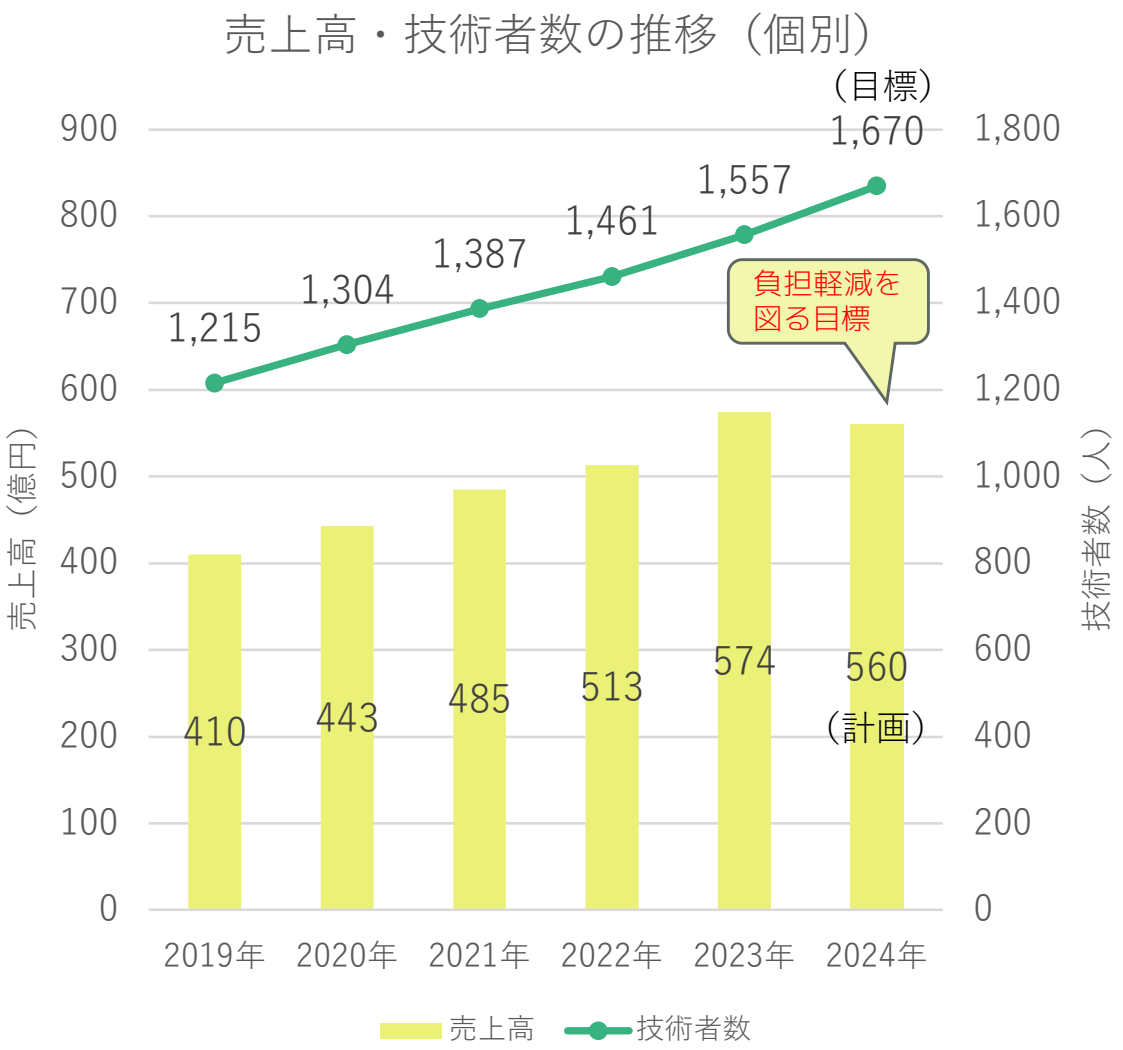
大型プロジェクトや災害復旧事業などにおける事業監理／
PM・CM業務　など

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画のポイント

ポイント②　投資の強化

- 人的資本への投資強化



具体的施策

積極的な採用

- 事業拡大とワークシェアによる労働時間削減のための技術者増員（純増110人程度）

計画的な育成

- 新入社員を対象とした基礎技術研修の実施
- IPDシステムによる若手技術者育成

多様な働き方の推進

- シニア技術者の活用（処遇制度の見直し）
- 各種支援制度の構築・改善

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画のポイント

ポイント②　投資の強化

- 技術の差別化と競争力の向上



具体的施策

生産性向上

- CTI版生成AIの構築
- 設計業務ミス自動検知の構築
- 3次元データによる構造物設計手法開発　など

競争力向上

- AI・IoT等のデジタル技術の開発等研究領域の拡大：流域治水DXの開発、道路トンネルレーザー打音ロボット開発　など

サステナブル投資

- 総額13億円のうち3.5億円の投資
- カーボンニュートラル貢献技術の開発：ZEB化改修設計技術、炭素排出量の定量評価手法開発など

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

第62期（2024年）経営計画

■62期経営計画のスローガン

サステナビリティ経営推進に向け、事業構造変革と生産システム改革を確実に実行

■62期経営計画の重点テーマ

- 事業構造変革の促進
- 生産システム改革の促進
- リスクマネジメントとガバナンスの強化
- サステナビリティ経営の推進

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

令和６年能登半島地震復興支援活動

●一般社団法人日本アセットマネジメント協会（JAAM）との連携による能登町支援

～建設コンサルタント９社がリレー方式で被災調査～

【当社調査期間：1/16（火）～1/19（金）】





当社派遣技術者（３名）による道路の被災状況調査

複数メディアに取りあげられ報告会にて取り組み状況を報告

◆建設通信新聞　2024年2月8日　2面
◆日経コンストラクション　第803号　83,84頁
◆JAAM調査団・緊急報告会　2024年2月15日

●関係機関※との連携による災害対応支援

事業部門	件数	主な活動
流域・国土	2件	・災害査定・詳細設計 （河川13箇所、海岸8箇所）
交通・都市	5件	・被災状況把握(2件) ・災害査定・詳細設計（14箇所） ・復旧技術委員会対応 ・被災地対応についての相談
環境・社会	1件	・災害廃棄物処理支援

※石川県、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)持続可能社会推進コンサルタント協会

●災害対応拠点の設置

石川県金沢市と七尾市に復旧・復興の支援を行う拠点を４月中に開設予定
・能登地域復興推進事務所（4月開設予定）
・能登地域復興推進事務所七尾支所（3月20日開設）

Copyright © 2024 CTI Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました！

